

【本送信票を含む 2枚】

令和5年10月6日

<タイトル>

曾我ひとみさんへの質問事項

日ごろ、佐渡市の報道にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

10月8日(日)の拉致被害者救出を願う署名活動における、曾我ひとみさんへの質問は、別紙の5項目とさせていただきます。

よろしく申し上げます。

本件についての問い合わせ先

佐渡市役所総務部総務課

拉致被害者対策係

担当: 佐々木・中田

電話(直通)0259-63-3111(内線)313・316



曾我ひとみさんへの質問事項

- ① 曾我さんのお母さんの心情（気持ち）を含め、北朝鮮国内にいる拉致被害者の方たちは、今どのように考え、どんな思いで日本政府の救出、支援などを待っていると思いますか。
- ② 政府が今年8月、拉致問題に関する中学生サミットを初開催しました。風化を防ぐことが主な目的と考えられますが、こうした動きをどう評価しますか。参加した中学生や全国の子供たちに伝えたいことがあれば教えてください。また、曾我さんご自身も今後さらにどのような取り組みを行おうと考えていますか。
- ③ 拉致問題が解決しないまま県民集会在来月開催されます。日本政府や関係自治体の実行してほしいこと、要望などがあれば教えてください。
- ④ 曾我さんの同級生、同窓生はもちろん、拉致問題を知らなかった若者世代や島外からの佐渡移住者の皆さんも問題解決に向けての理解と協力、支援が広がっているように感じています。改めて曾我さんから皆さんに伝えたい言葉があればお願いします。
- ⑤ 先ごろ横田早紀江さんは、強い苛立ちと嘆きの心情を打ち明けています。横田さんの思いをどのように受け止め、またどのような言葉をかけられますか。